

講演会： 動物実験を考える――市民団体、あす鳥取で ／鳥取

鳥取共生動物市民連絡協議会（仲市素子代表）は29日10時から、動物実験の実態や問題点について考える講演会「どうぶつ実験、知ってるつもり」を鳥取市富安2のさざんか会館で開く。仲市代表は「化粧品や薬品開発の陰で多くの動物実験が繰り返されている。たくさんの人に、動物実験について考えてもらいたい」としている。

講演会では、東京都のNPO法人「アニマル・ライツ・センター」の動物実験部門理事、中村雅治さんを講師に迎える。中村さんは、製薬会社で動物実験に従事し現場を目の当たりにした経験から、無駄な動物実験の反対を訴えている。

同協議会によると、昨年5月に米子市の湊山公園で飼育されていたサルが、非公開で実験用動物の繁殖施設に譲渡されるなど、動物実験の実態が世間に伝わることは少ないという。

入場無料。問い合わせは同協議会（0857・24・5883）。【田辺佑介】